

共用品推進機構だより 2021年3月4日 (17)

目次

(92) 共用品推進機構関連記事

- ▽ 『福祉介護テクノプラス』に執筆しました (連載) / 星川安之
- ▽ 『厚生福祉』に執筆しました (連載) / 星川安之
- ▽ 『日本ねじ研究協会誌』に執筆しました (連載) / 星川安之

(93) 各種催しとお知らせ

- ▽ 「インクルーシブ・スタジアム  
『サッカー選手と一緒に体を動かそう』のご案内」

(94) 製品関連記事

- ▽ 「立ちやすい歩行補助車の試作品 / 金沢美術工芸大学、スギモト産業」

(95) サービス関連記事

- ▽ 「高齢者・児童、過疎地で見守り ICT 使いモデル確立へ / NTT 東日本」

(96) その他、各種関連記事

- ▽ 「地方の障害者と企業つなぐ パーソル、新会社で雇用創出」
- ▽ 「万物のフラットさ追究する演劇 バリアフリーで広がる裾野」
- ▽ 「音の情報を音声トリガーで文字化  
イノベーションの可能性を秘めた音のユニバーサルデザイン / ヤマハ」
- ▽ 「『聴覚障害者』を対象とした  
『がん検診』に関する情報アクセシビリティについて / アイエスゲート」

(97) 新刊紹介

- ▽ 『発達障害の私の頭の中は忙しいけどなんだか楽しい』

自分と向かい合うことで探した(私の場合の)対処法』

- ▽『「ちがひ」がある子とその親の物語 1 ろう、低身長症、ダウン症の場合』
- ▽『きらめく拍手の音 手で話す人々とともに生きる』
- ▽『授業のユニバーサルデザイン 教科教育に特別支援教育の視点を取り入れる  
Vol.12 多様な学び方が生きる授業 学びのエキスパートを育てる UDL』
- ▽『福祉施設的设计 障害者・子ども・高齢者地域との共生を目指して』
- ▽『子どもの本 福祉をまなぶ 2000 冊』
- ▽『日本の障害差別禁止法制 条約から条例まで』
- ▽『幸せつむぐ障がい者支援 デンマークの生活支援に学ぶ』
- ▽『社会に届け、沈黙の声 知的障害と呼ばれる人々が語る、津久井やまゆり園  
事件、出生前診断、東日本大震災』
- ▽『聴覚障害教育の手引 言語に関する指導の充実を目指して』
- ▽『パラスポーツマガジン 障がい者スポーツ&ライフスタイルマガジン Vol.8  
新時代のパラアスリートたち』
- ▽『透明な耳。』

---

## (92) 共用品推進機構関連記事

### ▼ 『福祉介護テクノプラス』に執筆しました (連載) / 星川安之

「福祉介護テクノプラス (日本工業出版) より多くの人が使えらるモノ・サービス」に執筆しました。

2021年2月号「vol.134 障害を知る本」

- ・はじめに
- ・『ゆうこさんのルーペ』
- ・『きつおんガール』
- ・『障害者とともに働く』
- ・まとめ

2021年3月号「vol.135 共用品の展示室」

- ・はじめに
- ・展示室にある年表
- ・100円ショップで見つけた共用品
- ・共用品とは
- ・触って分かる
- ・見て分かる
- ・聞いて分かる
- ・操作しやすい
- ・移動する、学ぶ伝える、着る装う、食べる
- ・まとめ

### ▼ 『厚生福祉』に執筆しました (連載) / 星川安之

「厚生福祉（時事通信社）アクセシブルデザインの世界」に執筆しました。

2021年1月12日「第116回 絵本『ゆうこさんのルーペ』」

2021年2月19日「第117回 集合住宅の広報誌」

2021年2月26日「第118回 キリンの食事時間」

▼ 『日本ねじ研究協会誌』に執筆しました（連載）／星川安之

「日本ねじ研究協会誌（日本ねじ研究協会）2021年2月号」に『「ねじ」と「共用品」 その(9) 点字』を執筆しました。

1 はじめに 2 点字表示のあるトランプ

---

(93) 各種催しとお知らせ

▼ 「インクルーシブ・スタジアム

『サッカー選手と一緒に体を動かそう』のご案内」

インクルーシブ・スタジアムは、誰もがサッカーを通じて交流し、学び、支えあい、人生を楽しむことのできる包摂社会を、スタジアムを拠点として地域に作ることを目指して取り組むプロジェクトチーム。今回の企画は、女子サッカークラブ「大和シルフィード」の協力で実施。

- ・日時：3月21日(日)15時～16時
- ・場所：リアルとオンライン同時実施  
リアル～大和なでしこスタジアム、周辺会議室  
オンライン～Zoom（リアル会場から配信）
- ・費用：無料
- ・参加方法：事前申込  
リアル会場：先着30名まで  
オンライン：先着30名まで

インクルーシブ・スタジアムのHP

[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/inclusivestadium](https://peraichi.com/landing_pages/view/inclusivestadium)

問合せ先

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/4e748770678109>

---

(94) 製品関連記事

▼「立ちやすい歩行補助車の試作品／金沢美術工芸大学、スギモト産業」

金沢美術工芸大学とスギモト産業(金沢市)が共同開発した、安全に配慮した歩行補助車の試作品が完成した。使用者が立ち上がる際に支えるアームを付け、体重をかけると後輪にロックがかかって補助車を固定できるようにした。起立を補助する「L字型」のアームをつかむと補助車が動かなくなるため、利用者は助ける人がいなくても椅子から移動できる。アームの高さや後輪にロックがかかる力も変えられる。

(日経MJ 2月26日11面より)

---

(95) サービス関連記事

▼「高齢者・児童、過疎地で見守り ICT使いモデル確立へ／NTT東日本」

NTT東日本は千葉県の間部で、省電力により長距離通信ができる無線技術を活用して児童や高齢者を見守る実証実験を始めた。

ランドセルにセンサーを付け、学校内や自宅、学童施設などに受信アンテナを設ける。児童が近くを通ると保護者に通知メールが届いて居場所がわかる。災害時の高齢者らの安否確認にも役立つ。ボタン型センサーを非常用の持ち出し袋などに入れ、災害時には避難所に持参してもらう。ボタンを押すと、自治体や遠方の家族に通知が届く。

(日経MJ 2月26日11面より)

---

(96) その他、各種関連記事

▼「地方の障害者と企業つなぐ パーソル、新会社で雇用創出」

障害者の法定雇用率が3月に引き上げられることを受け、障害者雇用を後押しする動きが広がっている。人材サービス大手のパーソルホールディングスは新会社を設立し福岡県内にオフィスを開設。雇用契約を結んだ障害者に働く機会を提供し、一般企業への就労も支援する。グループ内の人材サービスとも連携。テレワークでも可能なIT業務などの仕事を引き受け、障害者に委託する。  
(日経産業 2月17日13面より)

▼「万物のフラットさ追究する演劇 バリアフリーで広がる裾野」

演劇公演「消しゴム山」(東京・池袋)には、様々なバリアフリーの取り組みがある。日本語・英語の字幕があるので日本語の分からない人や聴覚障害がある人も楽しめる。音声ガイドの貸出サービスも実施され、ナレーションが骨伝導イヤホンから流れる。「鑑賞マナーハードル低めの回」も設けられている。この回だけは子ども連れや、体調の都合で途中で客席を立つ人などにも気軽に観劇してもらおうという狙い。

(日経MJ 2月26日2面より)

▼「音の情報を音声トリガーで文字化

イノベーションの可能性を秘めた音のユニバーサルデザイン／ヤマハ」

聴覚の不自由な人や、外国人観光客が増えている現在の日本。こうした人々に的確な情報を届けるために、ヤマハ株式会社では、一般的なスピーカーを利用して音響通信が行なえる技術である音声トリガーを使用したシステムの普及を進めている。

(情報通信研究機構 情報バリアフリーのための情報提供サイトより)

記事 URL

<https://barrierfree.nict.go.jp/topic/service/20210225/index.html>

▼「『聴覚障害者』を対象とした

『がん検診』に関する情報アクセシビリティについて／アイエスゲート」

2月17日(水)に開催された画像電子学会第49回VMA研究会での講演(アイエスゲート宮田氏、20分)を、下記リンクから字幕付き動画で閲覧できる。

<https://youtu.be/KSSCBISak90> (URLからのみ閲覧できる限定公開)

---

(97) 新刊紹介

▼『発達障害の私の頭の中は忙しいけどなんだか楽しい  
自分と向かい合うことで探した(私の場合の)対処法』

5才のころ「高機能広汎性発達障害(ADHD 傾向)」と診断され、小学4年生で「強  
迫性障害」を発症した高校生なずなさんが、「私の場合」の体験、症状、対処  
法をマンガと文章で伝える。精神科医の解説も掲載。

著：なずな 松本喜代隆(まつもと・きよたか)

発行：ぶどう社

本体価格：1,500 円 (税別)

ISBN：978-4-89240-247-0

▼『「ちがい」がある子とその親の物語 1 ろう、低身長症、ダウン症の場合』

「ちがい」がある子とその親が選んだ、さまざまな道のり。数多の賞に輝き、  
映画「いろとりどりの親子」の原作となったノンフィクション。1は、ろう、  
低身長症、ダウン症のケースを取り上げる。

著：アンドリュー・ソロモン

訳：依田卓巳(よだ・たくみ)

発行：海と月社

本体価格：2,000 円 (税別)

ISBN：978-4-903212-71-5

▼『きらめく拍手の音 手で話す人々とともに生きる』

音の聞こえないろう者の両親のもとに生まれた、聞こえる子＝コーダ。映画監  
督、作家で、「コーダ」である著者が、ろう者と聴者、2つの世界を行き来し  
ながら生きる葛藤とよろこびを、巧みな筆致で綴る。

著：イギル・ボラ

訳：矢澤浩子(やざわ・ひろこ)

発行：リトルモア

本体価格：1,800 円 (税別)

ISBN : 978-4-89815-532-5

▼『授業のユニバーサルデザイン 教科教育に特別支援教育の視点を取り入れる  
Vol.12 多様な学び方が生きる授業 学びのエキスパートを育てる UDL』

教科授業に特別支援教育の考え方を取り入れ、クラスの子どもたち全員が楽しく「わかる・できる」授業をつくるノウハウを紹介。Vol.12は、「多様な学び方が生きる授業」などを特集する。

編著：桂聖(かつら・さとし)石塚謙二(いしづか・けんじ)

発行：東洋館出版社

本体価格：2,100円(税別)

ISBN : 978-4-491-03948-0

▼『福祉施設的设计 障害者・子ども・高齢者地域との共生を目指して』

著者らが運営者とともにつくり上げてきた福祉施設の事例を紹介し、それぞれの特徴や、要望に対してどのように建築として応えたかを説明する。また、居室、浴室、外構など15項目の設計ポイントを詳細図を用いて示す。

編著：二井清治(にい・せいじ)二井るり子(にい・るりこ)

発行：彰国社

本体価格：3,300円(税別)

ISBN : 978-4-395-32159-9

▼『子どもの本 福祉をまなぶ 2000冊』

1980年以降に出版された、小・中学生を対象とした福祉に関する図書2538冊を目録。「福祉全般」「社会保障」「高齢者福祉」「福祉の仕事」など7つに大分し、さらにテーマごとに小見出しを設けて分類する。

編：日外アソシエーツ株式会社

発行：日外アソシエーツ

本体価格：8,400円(税別)

ISBN : 978-4-8169-2859-8

▼『日本の障害差別禁止法制 条約から条例まで』

障害差別禁止法制の全体像を俯瞰しつつ、民法、行政法等の実体法に関しても

広く言及した、実務から研究・学習まで幅広く役立つ書。事項・裁判例・障害差別禁止法令等索引も収録する。テキストデータ引換券付き。

著：池原毅和(いけはら・よしかず)

発行：信山社

本体価格：3,000 円 (税別)

ISBN：978-4-7972-8574-1

▼『幸せつむぐ障がい者支援 デンマークの生活支援に学ぶ』

2001年から20年にわたって取り組んできた、デンマークにおける障がいのある人たちの暮らしと社会的支援に関する調査のまとめ。社会的包摂、多様性などをキーワードに、障がいのある人の社会的支援を分析、考察する。

著：小賀久(こが・ひさし)

発行：法律文化社

本体価格：2,300 円 (税別)

ISBN：978-4-589-04112-8

▼『社会に届け、沈黙の声 知的障害と呼ばれる人々が語る、津久井やまゆり園事件、出生前診断、東日本大震災』

東日本大震災、新しい出生前診断、障害者施設での暴行死事件、津久井やまゆり園事件について、当事者は何を思ったのか。知的障害と呼ばれる人々が語る言葉から、社会が何かを学びとることをめざす試み。

著：柴田保之(しばた・やすゆき)

発行：萬書房

本体価格：2,100 円 (税別)

ISBN：978-4-907961-17-6

▼『聴覚障害教育の手引 言語に関する指導の充実を目指して』

聴覚障害教育における言語指導の歴史や基本的な考え方を述べるとともに、人工内耳装用児や重複障害児に対する実践例も含め、発達段階や特別支援教育の場ごとの具体的な指導の例や指導力を向上させる取組を紹介する。

発行：ジアース教育新社

本体価格：1,800 円 (税別)

ISBN：978-4-86371-562-2

▼ 『パラスポーツマガジン 障がい者スポーツ&ライフスタイルマガジン Vol.8  
新時代のパラアスリートたち』

障がい者スポーツ&ライフスタイルマガジン、Vol.8 は、頂点に向かって突き進む 5 人のメダル候補たちにインタビューするほか、ユニバーサルデザインのいま、障がい者が災害時にできることなどを取上げる。

発行：実業之日本社（ブルーガイド・グラフィック）

本体価格：1,000 円（税別）

ISBN：978-4-408-06407-9

▼ 『透明な耳。』

音楽とダンスをこよなく愛する 17 歳の少女は、ある日突然「音」を奪われた。絶望、葛藤、そして希望。彼女が聞こえと引き換えに手に入れたものとは一。音と映像のプロフェッショナルが描いた「音のない世界」。

著：村本大志(むらもと・たいし)

発行：双葉社

本体価格：1,600 円（税別）

ISBN：978-4-575-24359-8

---

(編集後記)

共用品推進機構が普及啓発の一環で行っている対面型の共用品授業は、今年度コロナ禍の影響で延期や中止になりましたが、オンラインでの開催が可能になり替わって実施することができました。しかしオンラインでは、実際に共用品に触れる配慮点を発見する楽しさが味わえません。その点については課題が残りますが、引き続き子供達が楽しんで共用品に親しめる教材研究を進めて参りたいと思っています。(森川美和)

共用品推進機構公式サイト <https://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース <https://www.kyoyohin.org/blog/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>